

太陽光パネル導入による発電開始のお知らせ

この度、別紙の通り令和5年度 地産地消型再エネ増強プロジェクト助成金を活用し太陽光パネルの導入による発電を行うこととなりました。

発電された電力は自家使用とし、飼料製造の過程におけるCO₂削減への取り組みといたします。また、折からの燃料コスト高騰による処分原価の上昇を抑制することにもつなげて参ります。

これからも食品リサイクル事業を通じ環境問題並びに食糧危機問題の改善に寄与して参りますので、変らぬご愛顧を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

株式会社アルフォ

地産地消型再エネ増強プロジェクト助成金を用いた太陽光発電設備導入事業概要書

(1) 基本情報

代表事業者	株式会社アルフォ
事業実施場所	東京都大田区城南島 3 丁目 3-2
施設名称	城南島飼料化第一工場 自家消費型太陽光発電設備
太陽光発電の導入方法	自己所有
施工会社	協和ホールディングス株式会社
導入設備	太陽光発電設備124.32kW(パネル出力)、 100.0kW(パワコン出力)
事業開始期間	2023年12月運転開始
年間予測発電量	132,485kWh
CO2削減効果（見込み） （t-CO2/年）	64,785.1t-CO2/年(設備法定耐用年数:太 陽光発電設備17年)

導入施設の外観



(2) 導入目的・概要等

■事業の目的■

日中に温室効果ガスの排出抑制を行うとともに、停電時等の補助電力として活用をする。

■導入の経緯■

これまで太陽光発電等の設備導入を検討していたが、コスト等の兼ね合いから導入に至らなかった。
本事業を切っ掛けに再度検討を行い導入に至った。

(3) 今後の再エネ導入に向けた取組

デマンド削減効果をモニタリングし、効率的な運用を行う為に蓄電池の導入についても検討を行う。

(4) 取組の公表方法

事業者HP内でリリースを行う。

地産地消型再エネ増強プロジェクト助成金を用いた太陽光発電設備導入事業概要書

(1) 基本情報

代表事業者	株式会社アルフォ
事業実施場所	東京都大田区城南島 3 丁目2-10
施設名称	城南島飼料化第2工場 自家消費型太陽光発電設備
太陽光発電の導入方法	自己所有
施工会社	協和ホールディングス株式会社
導入設備	太陽光発電設備124.32kW(パネル出力)、 100.0kW(パワコン出力)
事業開始期間	2023年12月運転開始
年間予測発電量	165,607kWh
CO2削減効果（見込み） （t-CO2/年）	80,319.4t-CO2/年(設備法定耐用年数:太 陽光発電設備17年)

導入施設の外観



(2) 導入目的・概要等

■事業の目的■

日中に温室効果ガスの排出抑制を行うとともに、停電時等の補助電力として活用をする。

■導入の経緯■

これまで太陽光発電等の設備導入を検討していたが、コスト等の兼ね合いから導入に至らなかった。
本事業を切っ掛けに再度検討を行い導入に至った。

(3) 今後の再エネ導入に向けた取組

デマンド削減効果をモニタリングし、効率的な運用を行う為に蓄電池の導入についても検討を行う。

(4) 取組の公表方法

事業者HP内でリリースを行います。